

## 「いこい通り」を桜とコスモスの名所に！

「仙酔峡・ふれあいの郷」が河津桜を植樹



通称「いこい通り」周辺を花の名所にしようと、竹原・蔵原地区の有志でつくる「仙酔峡・ふれあいの郷」（竹原憲一会長）の皆さんが、阿蘇いこいの村から仙酔峡へ向かう道路沿いに河津桜の苗 1,100 本を植樹しました。2 年間で 3,000 本が植えられる予定です。

この河津桜は、南阿蘇村に 1 万 5 千本の桜を寄贈しまちづくりに貢献されている株式会社長野建設代表取締役会長長野貞春氏（千葉県在住。旧長陽村出身）が、有志の熱心な取り組みに共感され 3,000 本の寄贈を決められたもので、3 月 2 3 日には、長野氏を迎え、河津桜記念植樹式典が開催されました。

## 高菜の豊作を祈願

阿蘇たかな漬協同組合が新漬けを奉納



阿蘇郡市の漬物業者 11 社で組織する阿蘇たかな漬協同組合（森隆博理事長）は 3 月 30 日、阿蘇たかなの収穫の感謝と豊作を祈願して、阿蘇神社に新漬を奉納しました。

阿蘇の名物でもあるたかな漬は、例年、3 月中旬頃から 4 月にかけて収穫の最盛期を迎え、新漬けとして食卓に並びます。同組合で販売する「阿蘇たかな漬」は平成 19 年に商標登録の認定を受け、全国ブランドとして消費者に販売しています。同組合によると、今年は寒さの影響で収穫が 1～2 週間遅れたとのこと。新漬は 5 月中旬頃まで味わえます。

## 今月の Pick up!

### NPO 法人 ASO 田園空間博物館が市に約 765 万円相当を現物寄付

道の駅阿蘇や ASO 田園空間博物館総合案内所の運営を行っている『NPO 法人 ASO 田園空間博物館』が、平成 23 年度の総合案内所内における展示販売の売上が好調だったので、収益金をもとに施設の塗装工事や照明の LED 化、敷地内の植栽などを行い、阿蘇市へ約 765 万円相当の現物寄付をしました。



昨年度は九州新幹線全線開業の効果もあり、ASO 田園空間博物館総合案内所には 8 万 2 千 3 千人が訪れました。阿部寛樹理事長は「阿蘇の特産品の情報発信の一環として取り組んでいる展示販売が出展者協議会の協力を得て、好評をいただいています。その効果を地域づくり活動にも波及させ、阿蘇市の地域振興に寄与できれば」と、阿蘇の玄関口という好立地条件を活かし、更なる情報発信に力を入れ、地域の活性化に努めたいとのことでした。

## いよいよ世界登録認定に向け申請

阿蘇ジオパーク推進協議会



阿蘇地域 8 市町村と各種団体でつくる阿蘇ジオパーク推進協議会は 4 月 24 日、世界ジオパークネットワーク加盟に向けて、国内候補を選定する日本ジオパークネットワークに申請書を提出しました。

平成 21 年 9 月に日本ジオパークに認定された阿蘇ジオパーク。同協議会では世界認定に向けて様々な活動を展開しており、今回、2 度目の申請となります。

今後は 5 月に千葉県で開催される世界ジオパーク国内候補公開審査を経て、6 月～8 月に現地審査が予定されています。世界ジオパーク国内候補の決定は秋頃の予定です。

## ★輝く人たち!★

スポーツ・文化面などで活躍した人、表彰を受けた人をご紹介します。

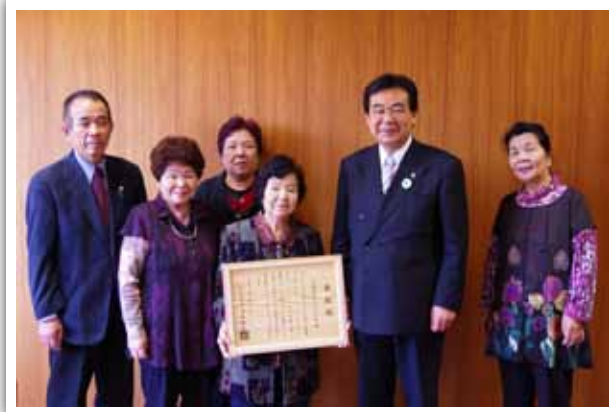
### 地域の緑化と環境美化活動に功績 高柳和みの花みち会が 緑化環境美化功労者表彰を受賞

熊本県が、地域の緑化や環境美化に永年活動している団体や個人の功績を称える、緑化環境美化功労者表彰に波野の「高柳和みの花みち会」が選ばれました。

高柳を通る市道沿いの花の植栽や除草、清掃作業、崩土の除去をはじめ、花苗の育成や種子の採取まで一貫した管理を、永年にわたり取り組んでいることが評価され、今回の受賞となりました。

同会は「熊日緑のリボン賞」をはじめ、阿蘇市の美化コンクールなど、これまで数多くの賞を受賞しています。今回の受賞を受けて「このような賞をもらって責任が重くなったが、これからの活動に大変励みになる」と、会の皆さんから受賞の喜びの声が聞かれました。

現在はパンジーやスイセン、ハボタンなどの花々が道沿いに並び、通行者の目を楽させています。また、毎年開催されているカルデラスーパーマラソンのコースにもなっており、楽しみにしているランナーもいるとのこと。また、「ランナーに喜んでもらえるように何かできれば」と、次なる活動に意欲をみせています。



### 中通小学校少年消防クラブが全国表彰

「少年少女消防クラブフレンドシップ2012」が、3月26日、東京都の総務省講堂で開催され、その席で、中通小学校少年消防クラブが「特に優良な少年消防クラブ」として表彰されました。

この表彰は、全国4913クラブのうち優良クラブを称えたもので、今回は、「特に優良」が18クラブ、「優良」が30クラブ受賞しました。なお、式典では代表して山部大樹君が「お礼の言葉」を述べる大役を務めました。


同クラブは、結成20年の歴史があり4年生以上の児童が加入しています。毎年、消防団出初め式の参加や啓発活動のほか、操法大会、玉落し競技大会



▲左から市長、梅野孝徳幹事長、山部大樹君、甲斐樹君、笹原辰徳副幹事長

で行われる通常点検では、見事な「規律」を披露しています。

## 地域密着型の特別養護老人ホーム 乙姫にオープン!


**社会福祉法人角岳会**  
 特別養護老人ホーム  
 ショートステイ  
 デイサービスセンター  
 居宅介護支援事業所  
**乙姫荘**  
 利用料金等お気軽にお問い合わせ下さい。  
 TEL 0967(32)5000





## ～大事にしたい。懐かしい阿蘇の生活～ No.2 絵・文 あべまりあ

「自然と共に遊び生活した子どもの頃の体験は宝物だ。心身を強くし、感性を豊かにする。(阿蘇の大自然を守るためにも) 次代を担う若い人や子どもたちにもぜひ伝えたい!」と、そう願って、あべさんが描かれた作品たちをこれから順次お届けします。



あべさんは本市在住で  
絵や講演で活躍中。



### わらび 摘み

春になって  
わらびやぜんまいが  
芽を出す  
私たちは母親や  
きょうだいや友だちと  
つれだて近くの野山に  
出かけた。  
背中におむすびを  
遠くへ分  
野山をかけめぐり  
まるであそびのような  
わらび摘みが  
家族の食生活も  
助けていた。

冬が終わり...  
山々をこがす野焼きが終ると  
やがて野山には新しい命が  
芽ぶき始まる。



おむすびを  
ふるしきにつつど  
せなかや  
腰に巻つけて  
すたぶくろを  
さげて...

いざ  
スタート!!



ここみや  
ぜんまいは  
子供には見つけのが  
むづかしかった。  
かわらかい  
わらびの群生を  
みつけると  
うれしくてはしゃいだ。



岩のすきまから  
流れてくる  
水の  
おいしかった。

山から吹きおろす風の音や  
木々の枝や葉もふるきかける  
風の音は、ただそれだけで  
ふしぎな力を私たちに  
与えてくれたように  
思う。

野の花たちも  
とても美しく  
かわかった♡

さわさわ...  
しゅるるる...  
しゅるるる...

松の木に  
こしかけて  
食べたおむすび...  
おむすびだけの  
昼ごはんが  
どうしてどうして  
あんなにも  
おいしかったのだろう。

私たちが摘んだわらびは たけのこなどと一緒にゆでて、  
干して、大切な保存食にもなった。そして秋の農繁期に  
たんぽで家族みんなで食べた。

ワラビやゼンマイのアク抜きの仕方!  
鍋などに並べて重曹をまぶし、その上から熱湯をかけて押し蓋をし、一晩おく。これを水洗いしてから軽く湯がく。

※山菜狩りの際は、山の地権者がいらっしゃいますので、マナーを守りましょう。